

戦争は終わっ

宇治の



山内さんは自衛隊OBで組織する隊友会京都府隊友会に所属。全国各地の隊友会会員に募った昨年

度の第14次遺骨収集(2月24日〜3月12日)に参加した。府隊友会からは山内さんが初めてという。

今から70年前の1945年3月、硫黄島では米軍と日本軍守備隊が激戦を繰り広げ、日本軍は約2

テーマ山内さんの今島の硫黄島を通した遺骨収集の準備を進める

万2千人が戦死。米軍の死傷者は2万8千人(戦死者約6800人)を超え、米軍の被害が日本軍を上回った唯一の地上戦となった。東京から南へ約1250キロ。島内の至る所に温泉が湧き出し、硫黄独特の臭いが立ち込める島は、海上自衛隊と航空自衛隊の基地がある。米軍機専用の滑走路もあり、基地関係者以外の立入は今も厳しく制限されている。

山内さんは京都市生まれ。二十歳の時に陸上自衛隊に入隊し、現役時代は衛生班で勤務した。飲み水にも事欠く硫黄島での遺骨収集では、乳鉢や医薬品を入れたアンブルなどと一緒には兵士の頭蓋骨の一部を発見。所持品から遺骨は衛生兵のもの―と直感したという。

身元を割り出す手立てはなかったが、遺骨の一部に時代を越えた自分とオーバラップするものを

スリランカ風味に

木幡 公民館 地元米も使い

宇治市の木幡公民館(木幡内畑)で29日、スリランカ料理の教室が開かれ、参加者が腕を振るった。宇治市とスリランカの又アラエリア市は国際友好都市の関係。市内産の農産物の販売振興・消費流通促進の一環で、年3回開いている料理教室の第1弾として開いた。スリランカ



美しい歌声を披露するアップルパイのメンバー

美しい音色にうっとり

宇治武田病院

リラックスコンサート

宇治市宇治里尻の宇治武田病院が30日、エントラスホールでミュージックアンサンブル・アップルパイ(津田貴子代表)を招き「2015リラクゼーションコンサート」を開いた。同病院のサービス向上委員会が、午後

のひとときを患者やその家族、通院者にリラックスして楽しんでもらおうと毎年開いている。アップルパイは音楽を愛する主婦たちで結成され、女声コーラスのアンサンブル、ミュージックペアル、トーンチャイム

の演奏で、宇治市を中心に府南部地域で積極的に活動している。今回は一昨年に続き2度目の登場。「三百六十五歩のマーチ」や「紅葉」「ふるさと」など、美しい歌声とベルの音がホールに響き、集まった患者や市民らを楽しませた。

賑やかに交流 輪投げで

宇治田原

J A女性部が大会

J A京都やましろ女性部の宇治田原町支部(石川和子支部

長)が主催する初の輪投げ大会が29日、同町支店で開かれた。部員が競技を通じて親睦を深めた。部員同士の交流会の一環として開き、部員18人が参加した。2時と3時、4時



の距離をそれぞれ投げて、合計得点を競う個人戦を行った。会場では、参加者が

「街角オアシス」講演する 子育て真っ最中の世代を前に